

## 第217回 役員会議事要録

- 1 日時 平成21年3月30日(月)15:00~16:55
- 2 場所 特別会議室
- 3 出席者 遠藤学長  
藁科理事, 須藤理事, 加藤理事, 三浦理事 [欠席]小川理事  
[陪席]  
安倍監事, 花田学長特別補佐, 南條学長特別補佐, 江羅総務部長, 洪澤財務部長,  
青山総務課長, 奈良岡企画課長, 錦織財務企画課長, 亀谷総務課課長補佐, 土岐  
研究推進課研究推進グループ係長

### 4 配付資料

- ・国立大学法人弘前大学科学研究費補助金経理事務取扱規程新旧対照表(案)
- ・国立大学法人弘前大学会計内部監査規程新旧対照表(案)
- ・国立大学法人弘前大学旅費規程新旧対照表(案)
- ・国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程の新旧対照表(案)
- ・弘前大学医学部附属病院長候補者選考規程新旧対照表(案)
- ・人文学部の申立に対する検証と再判定
- ・弘前大学危機管理基本マニュアル(案)
- ・平成21年度科学研究費補助金申請の基本方針に基づく経費のインセンティブの配分基準(案)
- ・中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果
- ・国立大学法人・大学共同利用機関法人の中期目標期間の業務の実績に関する評価について(平成21年3月26日国立大学法人評価委員会委員長 野依 良治)
- ・国立大学法人・大学共同利用機関法人の中期目標期間の業務の実績に関する評価結果の概要
- ・国立大学法人・大学共同利用機関法人の改革推進状況(中期目標期間)
- ・平成21年度弘前大学学術研究奨励基金による The 1st Hirosaki University International Symposium 助成事業要項
- ・科学者発見プロジェクト2008「夢体験集」

### 5 審議事項

#### 審議1 学内諸規則等の一部改正について

- (1) 国立大学法人弘前大学科学研究費補助金経理事務取扱規程新旧対照表(案)  
錦織財務企画課長から「国立大学法人弘前大学科学研究費補助金経理事務取扱規程新旧対照表(案)」に基づき説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。
- (2) 国立大学法人弘前大学会計内部監査規程の一部改正  
錦織財務企画課長から「国立大学法人弘前大学会計内部監査規程新旧対照表(案)」に基づき説明があり, 審議の結果, 本件については, 再精査することとなった。
- (3) 国立大学法人弘前大学旅費規程の一部改正  
錦織財務企画課長から「国立大学法人弘前大学旅費規程新旧対照表(案)」等に基づき説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。
- (4) 国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程の一部改正について  
錦織財務企画課長から「国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程新旧対照表(案)」等に基づき説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。なお, 本件については, 抽出検査を実施するなど定期的な検査が必要である旨等の発言があった。
- (5) 弘前大学医学部附属病院長候補者選考規程の一部改正  
奈良岡企画課長から「弘前大学医学部附属病院長候補者選考規程新旧対照表(案)」

に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

審議 2 組織評価結果に係る申立てについて

藁科総務担当理事から、資料「人文学部の申立に対する検証と再判定」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

審議 3 弘前大学危機管理基本マニュアル(案)について

藁科総務担当理事から、資料「弘前大学危機管理基本マニュアル(案)」に基づき平成19年度に策定された本件の見直しについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、平成21年度に学内周知することとされた。

審議 4 平成21年度科学研究費補助金申請の基本方針に基づく経費のインセンティブの配分基準(案)について

加藤研究・産学連携担当理事から、資料「平成21年度科学研究費補助金申請の基本方針に基づく経費のインセンティブの配分基準(案)」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

6 報告事項

報告 1 中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について

藁科総務担当理事から、資料「中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について」等に基づき報告があった。

報告 2 平成21年度弘前大学学術研究奨励基金による The 1st Hirosaki University International Symposium 助成事業について

加藤研究・産学連携担当理事から、資料「平成21年度弘前大学学術研究奨励基金による The 1st Hirosaki University International Symposium 助成事業要項」等に基づき報告があった。また、本事業については、創立60周年記念事業に盛り込むこととされた。

報告 3 弘大60周年記念第1回研究テーマ募集事業について

加藤研究・産学連携担当理事から、資料『科学者発見プロジェクト2008「夢体験集」』等に基づき報告があった。なお、第2回の実施については、早めに募集し、夏休み期間中に研究できるようにし、第1回目の研究成果については、第2回目の研究テーマの採択時(表彰式)に、研究成果発表会を実施する旨説明があった。

7 その他

- ・ 須藤教育・学生担当理事から、3月27日に高大連携講座の修了式が実施された旨報告があった。
- ・ 学長から、東京同窓会が5月16日(例年3月)に開催され、当日は学長が出席できないことから、代理出席の要請があり、出席者については須藤理事に一任された。

以上